

安全データシート

ページ: 1/15

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 05. 10. 2022

製品: BASF Basagran® 11% GR / バサグラン粒剤

バージョン: 5.0

(30293722/SDS_CPA_JP/JA)

印刷日: 03.04.2023

1. 化学品及び会社情報

品名:

BASF Basagran® 11% GR

バサグラン粒剤

用途: 農薬製品, 除草剤

推奨用途: 農薬製品, 除草剤

供給者の会社情報、住所及び電話番号:

BASF ジャパン株式会社

東京都中央区日本橋室町3丁目4番4号

0V0L 日本橋ビル 3階

電話番号: +81-3-5290-3000

FAX番号: +81-3-5290-3333

緊急連絡先:

電話番号: 03-6634-2245

+49 180 2273-112 (International emergency number)

2. 危険有害性の要約

【化学品のGHS分類】:

急性毒性: 区分5 (経口)

生殖毒性: 区分2 (胎児)

水生環境有害性 短期(急性): 区分3

水生環境有害性 長期(慢性): 区分3

【GHSラベル要素】:

絵表示又はシンボル:



注意喚起語:

警告

危険有害性情報:

H303	飲み込むと有害のおそれ。
H361	胎児への悪影響のおそれの疑い。
H402	水生生物に有害。
H412	長期継続的影響によって水生生物に有害。

注意書き:

P101	医学的な助言が必要なときには、製品容器やラベルを持っていくこと。
P102	子供の手の届かないところに置くこと。
P103	使用前にラベルをよく読むこと。

注意書き（安全対策）:

P280	保護手袋と保護衣と保護眼鏡または保護面を着用すること。
P201	使用前に取扱説明書を入手すること。
P202	全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。

注意書き（応急措置）:

P301 + P312	飲み込んだ場合：気分が悪いときは医師に連絡すること。
P308 + P313	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。

注意書き（保管）:

P405	施錠して保管すること。
------	-------------

注意書き（廃棄）:

P501	適切に分別した内容物/容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄処理業者に廃棄を委託すること。
------	---

GHS分類に関係しない又はGHSで扱われない他の危険有害性:

12章のPBT（難分解性、生物蓄積性、毒性を有する物質）とvPvB（難分解性と生物蓄積性が極めて高い物質）の評価結果を参照。

この項に、有効な情報の記載がある場合、それは、GHS分類の結果ではなく、物質もしくは混合物の総合的な危険性に寄与する可能性があるGHS分類以外の危険性に関するものである。

アレルギー反応を起こす可能性がある。含有物：ナトリウム=3-イソプロピル-2,1,3-ベンゾチアジジン-4-オキサイド、2,2-ジメチル

3. 組成及び成分情報

化学特性

化学物質・混合物の区別: 混合物

農薬製品, 顆粒 (GR), 除草剤

GHS分類に寄与する成分

| ナトリウム=3-イソプロピル-2, 1, 3-ベンゾチアジゾン-4-オレート=2, 2-ジメチル

含有量 (W/W): 11 %

CAS番号: 50723-80-3

労働安全衛生法: 8-(7)-863

急性毒性: 区分 4 (経口)

眼に対する重篤な損傷/眼刺激性: 区分 2A

皮膚感作性: 区分 1

生殖毒性: 区分 2 (胎児)

水生環境有害性 長期(慢性): 区分 3

| 石英 (結晶質シリカ)

含有量 (W/W): >= 35 % - < 45 %

CAS番号: 14808-60-7

化審法: (1)-548

労働安全衛生法: (1)-548

発がん性: 区分 1A (吸入による)

特定標的臓器毒性 (反復暴露) (肺水腫/呼吸器系): 区分 1 (吸入による)

| クリストバライト

含有量 (W/W): >= 1 % - < 10 %

CAS番号: 14464-46-1

化審法: (1)-548

労働安全衛生法: (1)-548

発がん性: 区分 1A (吸入による)

特定標的臓器毒性 (反復暴露) (肺水腫/呼吸器系): 区分 1 (吸入による)

| ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム

含有量 (W/W): < 1 %

CAS番号: 25155-30-0

化審法: (3)-1884

労働安全衛生法: (3)-1884

急性毒性: 区分 4 (経口)

皮膚腐食性/刺激性: 区分 2

水生環境有害性 長期(慢性): 区分 3

眼に対する重篤な損傷/眼刺激性: 区分 1

水生環境有害性 短期(急性): 区分 2

| ベントナイト

含有量 (W/W): < 35 %

CAS番号: 1302-78-9

| カオリン

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 05. 10. 2022

製品: BASF Basagran® 11% GR / バサグラン粒剤

バージョン: 5.0

(30293722/SDS_CPA_JP/JA)

印刷日: 03.04.2023

含有量 (W/W): < 15 %

CAS番号: 1332-58-7

非晶質シリカ

含有量 (W/W): < 5 %

CAS番号: 112926-00-8

化審法: (1)-548

労働安全衛生法: (1)-548

4. 応急措置

[応急措置をする者の保護に必要な注意事項]:

汚れた衣服は取り替える。

[吸入した場合]:

安静にし、新鮮な空気の場所に移動させ、医師の診察を受けること。

[皮膚に付着した場合]:

石鹸と水で完全に洗い流すこと。

[眼に入った場合]:

直ちにまぶたを開き流水で15分以上洗い流した後、眼科医の診察を受ける。

[飲み込んだ場合]:

直ちに口をすすぎ、200-300mlの水を飲み、医者の診察を受ける。

[医師に対する特別な注意事項]:

症状: 情報、すなわち症状および影響に関する追加情報は、2章で利用可能なGHSラベルのフレーズ及び11章で利用可能な毒性評価に含まれる。、(他の)症状や影響については現時点で知られていない。

処置: 症状に応じて処置(洗浄・機能回復)を講じる。特に解毒剤なし。

5. 火災時の措置

[適切な消火剤]:

粉末, 泡, 噴霧水

[使ってはならない消火剤]:

二酸化炭素

[火災時の特有の危険有害性]:

一酸化炭素, 二酸化炭素, 窒素酸化物, 硫黄酸化物, シリカ化合物

火災の場合、前述の物質／物質グループが放出される可能性がある。

[消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置]:

自給式呼吸器および耐薬品性保護衣を着用すること。

[追加情報]:

火災および/または爆発の場合に、ヒュームを吸入しないこと。火に暴露された容器は噴霧水で冷却した状態に保つこと。汚染された消火用水を別途回収すること。下水または廃水処理施設に流さないこと。汚染された消火廃水は法令に従って適切に処分する。

6. 漏出時の措置

[人体に対する注意事項, 保護具及び緊急時措置]:

保護具を着用する。粉塵を発生させない。皮膚、眼、衣服への接触を避ける。

[環境に対する注意事項]:

土壌中に放出しないこと。排水溝等に流出させない。

[封じ込め及び浄化の方法及び機材]:

少量の場合: 粉塵結合剤で回収し、廃棄すること。

大量の場合: 掃き集めるかすくい取る。

粉塵を発生させないこと。法令に従って吸着剤を廃棄すること。廃棄物を適切な容器に集めること。容器は、ラベルの貼付および密封が可能な容器とする。水および洗剤を用いて、汚染された床および物質を完全に浄化すること。環境法令を遵守すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

[取扱い]

適切に保管し取り扱えば、特別な対策は必要なし。作業場の換気を十分に行う。使用時には飲食または喫煙をしないこと。休憩前とシフトの終わりに手や顔を洗うこと。

安全取扱注意事項:

粉塵の堆積を防ぐこと。粉塵は空気と混合して爆発性混合物を形成する可能性がある。静電気防止対策をとる。発火源を近づけない。消火器常備のこと。

[保管]

食品、動物飼料から隔離する。

保管条件に関する追加情報: 熱から離して保管すること。湿気を避ける。直射日光を避ける。

保管安定性:

保管期間: 30 月

次の温度以上にならないように保護すること: 40 °C

もし、物質/製品を指示温度以上に長期間保管すると製品特性が変化することがある。

8. ばく露防止及び保護措置

許容濃度

ベントナイト, 1302-78-9;

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 0.5 mg/m³ (日本産業衛生学会 職業ばく露限度 (JP)), 吸入性粉塵

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 2 mg/m³ (日本産業衛生学会 職業ばく露限度 (JP)), 総粉塵

カオリン, 1332-58-7;

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 2 mg/m³ (ACGIHTLV), 吸入域フラクション

数値は、アスベストを含まず、結晶性石英の含量が1%未満の粒子状物質の値
TLV (threshold limit value : 管理濃度) 0.025 mg/m³ (労働安全衛生法 (JP)), 粉塵

暴露限界は、100%遊離シリカの値を用いて方程式 $3.0/[1.19*(\% \text{ 遊離シリカ})+1]$ から計算される。

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 8 mg/m³ (日本産業衛生学会 職業ばく露限度 (JP)), 総粉塵

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 4 mg/m³ (日本産業衛生学会 職業ばく露限度 (JP)), 総粉塵

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 2 mg/m³ (日本産業衛生学会 職業ばく露限度 (JP)), 吸入性粉塵

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 1 mg/m³ (日本産業衛生学会 職業ばく露限度 (JP)), 吸入性粉塵

クリストバライト, 14464-46-1;

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 0.025 mg/m³ (ACGIHTLV), 吸入域フラクション

TLV (threshold limit value : 管理濃度) 0.025 mg/m³ (労働安全衛生法 (JP)), 粉塵

暴露限界は、100%遊離シリカの値を用いて方程式 $3.0/[1.19*(\% \text{ 遊離シリカ})+1]$ から計算される。

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 4 mg/m³ (日本産業衛生学会 職業ばく露限度 (JP)), 総粉塵

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 1 mg/m³ (日本産業衛生学会 職業ばく露限度 (JP)), 吸入性粉塵

CLV (ceiling limit value : 上限値) 0.03 mg/m³ (日本産業衛生学会 職業ばく露限度 (JP)), 吸入性粉塵

石英 (結晶質シリカ), 14808-60-7;

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 0.025 mg/m³ (ACGIHTLV), 吸入域フラクション

CLV (ceiling limit value : 上限値) 0.03 mg/m³ (日本産業衛生学会 職業ばく露限度 (JP)), 吸入性粉塵

非晶質シリカ, 112926-00-8;

TWA (time weighted average : 時間加重平均) 3 mg/m³ (ACGIHTLV), 吸入性粒子
TWA (time weighted average : 時間加重平均) 10 mg/m³ (ACGIHTLV), 吸入可能粒子
TLV (threshold limit value : 管理濃度) 0.025 mg/m³ (労働安全衛生法 (JP)), 粉塵
暴露限界は、100%遊離シリカの値を用いて方程式 $3.0/[1.19*(\% \text{ 遊離シリカ})+1]$ から計算される。
TWA (time weighted average : 時間加重平均) 1 mg/m³ (日本産業衛生学会 職業ばく露限度 (JP)), 吸入性粉塵
TWA (time weighted average : 時間加重平均) 4 mg/m³ (日本産業衛生学会 職業ばく露限度 (JP)), 総粉塵

【保護具】

[呼吸用保護具]:

低濃度において、または短時間有効な適切な呼吸保護具：固体および液体粒子に対して高効率の微粒子フィルタ（例：EN 143 P3型もしくはEN 149 FFP3型）。

[手の保護具]:

長時間にわたる直接接触でも問題ない素材でできた耐薬品性保護手袋（EN ISO 374-1）（保護指針6に準ずることが望ましい。EN ISO 374-1によると、透過時間は480分以上であること）：ニトリルゴム（0.4 mm）、クロロプレンゴム（0.5 mm）、ブチルゴム（0.7 mm）など。

[眼の保護具]:

サイドシールド付き安全眼鏡（フレームゴーグル）（例 EN 166）

[皮膚及び身体の保護具]:

作業および予想暴露量に基づいて、保護具を選択すること。前掛け、保護靴、耐薬品性保護衣等（飛散の場合は、EN 14605に従い、粉塵の場合は、EN ISO 13982に従う。）。

[一般的な安全及び衛生対策]:

最終消費者の手に渡る農薬を取り扱う際には、使用説明書の保護具に関する記述を適用すること。上下一体型作業衣の着用が望ましい。食物、飲料および動物用飼料から離して保管すること。作業服は、他の物と分けて保管すること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態: 固体
色: 無色から褐色
臭い: 特異臭
臭いのしきい値: 吸入による健康障害の可能性のために決められていない。
pH: 適用せず，難溶

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 05. 10. 2022

製品: BASF Basagran® 11% GR / バサグラン粒剤

バージョン: 5.0

(30293722/SDS_CPA_JP/JA)

印刷日): 03.04.2023

融点:	本品については試験していない。
沸点:	本品については試験していない。
引火点:	該当しない、製品は固体である。
蒸発率:	適用せず
可燃性 (固体/ガス):	引火性ではない。
爆発下限界:	この製品に関する当社の経験と組成に関する知識の結果、この製品が適切に、また意図された用途に使用される限り、どのような危険性も考えられない。
爆発上限界:	この製品に関する当社の経験と組成に関する知識の結果、この製品が適切に、また意図された用途に使用される限り、どのような危険性も考えられない。
熱分解:	通常取り扱い条件下で危険分解物なし。
自己発火性:	構造特性から、この製品は、自己発火性に分類されない。
自己発熱性:	自己発熱性物質ではない。
爆発危険有害事項:	化学構造に基づき、爆発性の性質を示すものはない。
火災を引き起こす性質:	構造的特长に基づき、製品は酸化剤に分類されない。
蒸気圧:	本品については試験していない。
嵩密度:	> 500 kg/m ³
相対ガス密度 (空気):	適用せず
水に対する溶解性:	分散可能
n - オクタノール/水分配係数 (log Pow):	本記述は、各成分の特性に基づくものである。

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 05. 10. 2022

製品: BASF Basagran® 11% GR / バサグラン粒剤

バージョン: 5.0

(30293722/SDS_CPA_JP/JA)

印刷日: 03.04.2023

記載物質に関する情報： ナトリウム=3-イソプロピル-3H-2, 1, 3-ベンゾチアジジン-4-オラート=2, 2-ジメチル
n - オクタノール/水分配係数 (log Pow) : 0.77
(pH: 5)

粘度:

該当しない、製品は固体である。

10. 安定性及び反応性

[避けるべき条件]:

製品安全データシートの第7項の取り扱い及び保管上の注意を参照すること。

熱分解:

通常の実験条件下で危険分解物なし。

[混触危険物質]:

強酸, 強塩基, 強酸化剤

[危険有害な分解生成物]:

指示通りの貯蔵と取り扱い条件下では有害な反応は起こさない。

[危険分解物]:

通常の実験条件下で危険分解物なし。

化学安定性:

製品は取扱説明書に従って貯蔵すれば安定である。

11. 有害性情報

ばく露経路

急性経口毒性

実験または計算によるデータ:

LD50 (半数致死量) ラット (経口): 4, 284 mg/kg

急性皮膚毒性

LD50 (半数致死量) ラット (経皮): > 2, 000 mg/kg

急性毒性の評価

単回の摂取であれば、低毒性である。単回の皮膚付着であれば、実質上毒性はなし。吸入による毒性は実質上なし。

記載物質に関する情報： ナトリウム=3-イソプロピル-3H-2, 1, 3-ベンゾチアジジン-4-オラート=2, 2-ジメチル

急性吸入毒性

実験または計算によるデータ:

LC50 (半数致死濃度) ラット (吸入による): > 5.1 mg/l 4 h (OECDテストガイドライン403)
煤塵エアロゾルとして試験された。

症状

情報、すなわち症状および影響に関する追加情報は、2章で利用可能なGHSラベルのフレーズ及び11章で利用可能な毒性評価に含まれる。(他の)症状や影響については現時点で知られていない。

刺激性

刺激性作用の評価:

眼刺激性なし。皮膚刺激性なし。

実験または計算によるデータ:

皮膚腐食性/刺激性 ウサギ: 刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 ウサギ: 刺激性なし

呼吸器感作性又は皮膚感作性

感作性の評価:

皮膚感作の可能性に関する証拠はない。

実験または計算によるデータ:

Buehler法 モルモット: 感作性なし

生殖細胞変異原性

変異原性の評価:

変異原性試験では遺伝毒性の可能性は認められなかった。本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

発がん性

発がん性の評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。吸入率は<0.1%、従って吸入毒性の分類には該当しない。

記載物質に関する情報: クリストバライト

発がん性の評価:

吸入するとがんを引き起こす恐れがある。本物質は、動物試験において、癌を引き起こすことが確認された。吸入可能な塵/エアロゾルの形状のこの物質とその化合物は、ドイツのMAK委員会によりカテゴリー1がん原性(人に対して発がん性である)として分類されている。国際癌研究機関(IARC)は、この物質をヒトに対する発癌性が認められるGroup 1に分類した。

記載物質に関する情報: 石英(結晶質シリカ)

発がん性の評価:

吸入するとがんを引き起こす恐れがある。本物質は、動物試験において、癌を引き起こすことが確認された。吸入可能な塵/エアロゾルの形状のこの物質とその化合物は、ドイツのMAK委員会によりカ

テゴリー 1 がん原性（人に対して発がん性である）として分類されている。国際癌研究機関（IARC）は、この物質をヒトに対する発癌性が認められるGroup 1に分類した。

生殖毒性

生殖毒性の評価:

動物実験の結果から、生殖能力低下は認められなかった。本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

発生毒性

催奇形性の評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報: ナトリウム=3-イソプロピル-3H-2,1,3-ベンゾチアジン-4-オレート=2,2-ジメチル

催奇形性の評価:

動物実験では、発生毒性/催奇形性の兆候が認められた。この物質は、動物試験において、先天性異常の原因にならなかった。高用量において、胎児毒性が観察された。

特定標的臓器毒性（単回ばく露）

利用できる情報に基づく、単回ばく露後に予測される特定標的臓器毒性はない。

注意: 本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

特定標的臓器毒性（反復ばく露）

反復投与毒性の評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。吸入率は<0.1%、従って吸入毒性の分類には該当しない。

記載物質に関する情報: クリストバライト

反復投与毒性の評価:

吸入性結晶質シリカの長期間または反復して吸入した場合、珪肺症を引き起こすことがある。反復吸入による暴露は肺に炎症をもたらす可能性がある。本品を繰り返しの吸入すると、肺重量の増加および肺の組織変化を引き起こす可能性がある。本品は未試験である。記述は、本品の類似の構造または組成に基づくものである。

記載物質に関する情報: 石英（結晶質シリカ）

反復投与毒性の評価:

吸入性結晶質シリカの長期間または反復して吸入した場合、珪肺症を引き起こすことがある。反復吸入による暴露は肺に炎症をもたらす可能性がある。本品を繰り返しの吸入すると、肺重量の増加および肺の組織変化を引き起こす可能性がある。

記載物質に関する情報: 非晶質シリカ

反復投与毒性の評価:

この物質は、高用量の反復吸入により、肺に障害を与える可能性がある。

記載物質に関する情報: カオリン

反復投与毒性の評価:

肺胞に到達する粒子/埃を繰り返し吸入摂取すると、肺に損傷を起こす可能性がある。

誤えん有害性

予測される吸入危険性はない。

その他該当する毒性情報

誤用により、健康を損なうおそれがある。

12. 環境影響情報

生態毒性

水生生物に対する毒性の評価:

長期継続的影響によって水生生物に有害。

魚類に対する毒性:

LC50 (半数致死濃度) (96 h) > 1,000 mg/l, コイ (学名: *Cyprinus carpio*)

水生無脊椎動物:

EC50 (48 h) 310 mg/l, オオミジンコ (学名: *Daphnia magna*)

水生植物:

EC50 (72 h) 63 mg/l (成長率), 緑藻 (学名: *Pseudokirchneriella subcapit*

無影響濃度 (72 h) 0.804 mg/l (成長率), 緑藻 (学名: *Pseudokirchneriella subcapit*

移動性

環境区分間の輸送評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報: ナトリウム=3-イソプロピル-2,1,3-ベンゾチアジン-4-オレート=2,2-ジメチル

環境区分間の輸送評価:

土壌への暴露後、本製品は少量ずつ流出する。分解の程度によるが、多量の水により、土壌深部へと移行し得る。

残留性・分解性

生分解性及び除去率の評価 (水中環境):

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報： ナトリウム=3-イソプロピル-3H-2, 1, 3-ベンゾチアジン-4-オラート=2, 2-ジメチル

生体蓄積性

生体蓄積性の可能性評価:

本品は未試験である。本記述は、各成分の特性に基づくものである。

記載物質に関する情報： ナトリウム=3-イソプロピル-3H-2, 1, 3-ベンゾチアジン-4-オラート=2, 2-ジメチル

生体蓄積性:

n-オクタノール／水の分配係数（log Pow）より、生体への濃縮性はないと考えられる。

[追加情報]

その他の環境毒性情報:

前処理なしに河川等に流してはならない。

13. 廃棄上の注意

地方自治体の規則に従って、適切な焼却施設に依頼する。

[汚染された容器]:

使用済みの容器は出来る限り空にしてから製品と同様の方法で廃棄すること。

14. 輸送上の注意

国際陸上輸送:

国連番号もしくはID番号	非該当	輸送規則では危険有害性物質に分類されていない
品名（国連輸送名）:	非該当	
国連分類（輸送における危険有害性クラス）:	非該当	
容器等級:	非該当	
環境有害性:	非該当	
使用者への特別注意事項	知見なし	

海上輸送

IMDG

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

国連番号もしくはID番号: 非該当

品名（国連輸送名）: 非該当

国連分類（輸送における） 非該当

Sea transport

IMDG

Not classified as a dangerous good under transport regulations

UN number or ID number: Not applicable

UN proper shipping name: Not applicable

Transport hazard Not applicable

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 05. 10. 2022

製品: BASF Basagran® 11% GR / バサグラン粒剤

バージョン: 5.0

(30293722/SDS_CPA_JP/JA)

印刷日): 03.04.2023

危険有害性クラス):

容器等級:	非該当
環境有害性:	非該当
使用者への特別注意事項	知見なし

class(es):

Packing group:	Not applicable
Environmental hazards:	Not applicable
Special precautions for user	None known

航空輸送

IATA/ICAO

輸送規則では危険有害性物質に分類されていない

国連番号もしくはID番号: 非該当

品名 (国連輸送名): 非該当

国連分類 (輸送における危険有害性クラス): 非該当

容器等級:	非該当
環境有害性:	非該当
使用者への特別注意事項	知見なし

Air transport

IATA/ICAO

Not classified as a dangerous good under transport regulations

UN number or ID number: Not applicable

UN proper shipping name: Not applicable

Transport hazard class(es): Not applicable

Packing group:	Not applicable
Environmental hazards:	Not applicable
Special precautions for user	None known

国内輸送規制はSDSの15章を参照のこと。

15. 適用法令

消防法: 非危険物

石英 (結晶質シリカ)

クリストバライト

労働安全衛生法

表示対象物

石英 (結晶質シリカ)

クリストバライト

労働安全衛生法

通知対象物

ドデシルベンゼンスルホン酸ナトリウム

化審法

優先評価化学物質

その他の規則

人と環境に対するリスクを避けるために、用途に関する指示を遵守すること。

BASF 安全データシート

日付 / 改訂: 05. 10. 2022

製品: BASF Basagran® 11% GR / バサグラン粒剤

バージョン: 5.0

(30293722/SDS_CPA_JP/JA)

印刷日: 03.04.2023

16. その他の情報

【JIS Z 7252/7253 : 2019準拠】 本SDSに記載されていない必要項目は、情報がないことを示す。

左余白の縦線は前バージョンからの改訂部分を示す。

本安全データシートに含まれるデータは、当社の最新の知識及び経験に基づいて製品を安全性基準の観点からのみ説明するものであり、製品の特性（製品規格）を説明するものではありません。また、当該製品が特定の目的に適した性能・特性を有しているか否かを判断するためのものでもありません。本製品の使用者は自己の責任において製品に関わる特許等の所有権を尊重し現行の法律及び規則を遵守して下さい。